

# 「赤坂消防署」

市では、市民の皆さんに市内の施設や発展状況を紹介し、市政に対する認識と理解を深めてもらおうと、毎年4回、施設見学会を開催しています。「施設見学会紙上ツアー」では、今までに見学した施設から、好評だった見学先にスポットライトを当て、皆さんに紹介します。



平成25年4月に開署した赤坂消防署

市内には4つの消防署と4つの分署があり、赤坂消防署は、公津・八生・ニュータウン地区をはじめとする市南西部を管轄しています。

庁舎は、災害に迅速・確実に対応できるように、耐震構造に加え事務室に床免震装置を備えるなど、十分な安全性を確保しています。また、自家発電を導入し、停電時における初動体制も確保しています。さらには、火災の原因が鑑定できる

鑑識室を設置するなど、最新設備を備えています。

また、消火栓などがなく水の確保が困難な火災現場でも消火活動ができるように、大量の水を常備した水槽付きポンプ自動車や、高い場所の消火や救助で活躍する屈折はしご車などの消防車5台、救急車1台の計6台が配備されています。

皆さんも、消防署の仕事を、最新の施設で学んでみてはいかがでしょうか。

見どころを教えてください!

## 赤坂消防署員に聞きました

救急救命士

すぎむら あき  
杉村 在紀さん



赤坂消防署では、市民の皆さんに消防署を身近に感じてもらうと、いつでも自由に乗ることができる「ちびっ子消防車」を、庁舎の正面玄関脇に設置しています。またロビーには、救急現場で使うAED(自動体外式除細動器)や、防災グッズなどを展示したコーナーがあります。

さらに、消防車や救急車、消防隊員の装備品などの見学のほか、防災やけがの応急処置などについての相談も受け付けています。

職員が分かりやすく案内・説明しますので、皆さんぜひ一度、赤坂消防署においでください。



施設見学会では放水体験も(平成25年8月6日の施設見学会)

### 見学したい人は

見学できる日=月～金曜日(祝日、年末年始は除く)

見学できる時間=午前8時30分～午後5時15分

見学料=無料

※見学するには、事前に連絡が必要です。

くわしくは赤坂消防署(☎26-3210)へ。



住所: 赤坂3-3

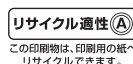
### 編集後記

朝晩めっきり冷え込むこの季節。皆さんも温かく過ごす工夫をしていらっしゃるのではないのでしょうか。5ページのまちのできごとで紹介した「冬のあったか料理教室」取材しました。料理の完成後に参加者全員で試食が行われ、取材スタッフもお相伴にあずかることができました。昼食時を1時間ほど過ぎて空腹でしたが、貝だくさんと結構な食べ応え。食べ終わった後は、体の中からぽかぽか温まる気がしました。

平成26年2月15日号 No.1261

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。